



伊予鉄歴史写真館

松山市駅

125年の
移り変わり

現在の市駅風景



明治末期



開業20周年の時に落成した明治末期の松山市駅
(当時は松山停車場)



九階楼から東を
展望した湊町通り
(現在の銀天街)



市駅横に建てられた
九階楼(大正中期
ごろに取り壊された)

大正6年10月(1917年)



大正7年の火災により焼失する前の本社増築落成式

大正8年3月(1919年)



開業30周年祝賀会および新築落成式

昭和30年代



昭和30年代の松山市駅と市駅前電停

昭和26年(1951年)



すっかり整備された昭和26年頃の市駅前

昭和25年頃(1950年頃)



駅前が雑然としている終戦から5年を経た昭和25年頃の市駅前と切符売場

昭和10年8月(1935年)



松山商業野球部が全国優勝して市駅前に凱旋

平成13年10月(2001年)



約2年をかけて進められた松山市駅前再開発事業のターミナルビル増築工事が竣工。同時に松山市駅・市駅前電停を改修し、坊っちゃん列車の復元運行を開始した。



昭和61年(1986年)



昭和61年頃のターミナルビルとバスターミナル。ターミナルビルは昭和57年に地上7階建に増築された。



昭和40年代



PC構造のバスターミナルが完成。(昭和44年1月)



市駅総合ターミナル化第1弾の伊予鉄西ビルが完成。(昭和41年11月)



百貨店「いよつそごう」の落成式が晴れやかに挙行された。(昭和46年7月)